

平成二十七年四月二十六日執行

世田谷区長選挙 選挙公報

世田谷区選挙管理委員会



くぼた 英文
ひでふみ

無所属
55歳

豊富な街づくり経験で、
世田谷を日本一の街に。

2020
世田谷で
五輪！

新区長候補の約束！
経済 区内産業をもっと元気に

- 農業なくして世田谷なし
- 世田谷にもっとスポーツを
- 駅前・商店街を魅力的に



子育て 一味違う子育て支援を

- 学校も、もっと良くなる
- 女性が輝けるまちに
- すべての若者に、光を



防災 大災害は今日かもしれない

- 歩いても、運転しても、安全な街に
- 家も「使い捨て」にしない
- 住宅街の安全を守ります



くらし 長寿だけでなく「健康長寿」を

- 「地域の絆」が見える街へ
- 南北交通の充実とインフラ整備
- 洗練された美しい街並みを



自民党 推薦
公明党 推薦

応援しています！

東京都知事 ますぞえ 要一
前世田谷区長 熊本哲之
衆議院議員 若宮けんじ
衆議院議員 おちたかお
参議院議員 中川雅治

プロフィール

大学卒業後、洋菓子店での修業を経て、祖父が創業した下北沢の洋菓子「つくしや」の3代目として入社。現在は代表を務める。下北沢商店連合会会長、世田谷区環境審議会審議委員、世田谷区健康づくり委員会委員など、せたがや街おこしイベントの実行委員長を歴任。現在は、世田谷区内100を超える商店街をまとめる商店街振興組合連合会副理事長として活躍。街づくり・街おこしに精力的に取り組む、下北沢を「皆が住みたい街No.1」にすることに貢献。

- 現職：製菓会社経営
- 学歴：淡島幼稚園、山崎小学校、山崎（現世田谷）中学校、目黒学院高校、獨協大学経済学部
- 家族：妻、大学生の子ども2人



世田谷区長 無所属

ほさか 保坂 のぶと

「子どもが生まれて元気に育つまち」へ

- 保育定員を2万人に。待機児童解消に全力をあげます。
- 妊娠から就学までの子ども支援制度を構築します。
- 10年前の2倍にした子ども・教育予算をさらに充実し、いじめ・暴力のない学校をつくります。若者支援も強化します。

「地域まるごとケアの世田谷モデル」へ

- 来年度までに、全27地区の出張所・まちづくりセンターに「身近な福祉の相談の窓口」をつくります。
- 梅ヶ丘病院跡地に保健・医療・福祉の総合拠点をつくり、認知症在宅生活支援センターをひらきます。
- 障害者差別解消法の下、障害福祉の網の目を細かくします。

「災害に強く、人にやさしい都市」へ

- みどり豊かな世田谷を守り、公園・緑地を拡大します。
- 原発は廃炉へ。安全優先でエネルギー転換を進めます。
- 出張所・まちづくりセンターの機能を強化します。
- 玉川総合支所を改築、世田谷総合支所の三軒茶屋移転に着手、区役所本庁舎は機能と景観保全を両立させて整備します。
- 「情報公開」と「参加と協働」の区政を進めます。

保坂のぶとプロフィール

1955年11月26日、宮城県仙台市生まれ。桜上水にあった真愛幼稚園を卒園。ジャーナリストを経て、1996年から2009年までの3期11年（03年～05年除く）、衆議院議員。総務省顧問を勤めた後、2011年に世田谷区長に就任。近著に「88万人の「ミニマニデザイン」ほんの木、「闘う区長」（集英社新書）

世田谷モデル 第2ステージへ！

一期目の実績

22年ぶりに区財政の事実上「借金ゼロ」を実現
子ども・教育予算の倍増を実現（10年前比）
20年ビジョン「世田谷区基本構想」をまとめる



～ 今を見て 未来を描く この一票 ～

投票日 4月26日(日)午前7時～午後8時

仕事やレジャーなどで投票日に投票所に行けない方は、期日前投票をご利用ください。

《期日前投票》4月25日(土)まで受付中

《受付時間》午前8時30分～午後8時

《受付場所》世田谷区役所第3庁舎3階、区内の出張所・まちづくりセンター

（この選挙公報は、世田谷区議会議員選挙及び世田谷区長選挙における選挙公報の発行に関する条例第5条第1項の規定により、候補者本人の掲載申請に基づき提出された原稿をそのまま写真製版のうえ掲載したものです。）

～ 今を見て 未来を描く この一票 ～

投票日 4月26日(日) 午前7時～午後8時

仕事やレジャーなどで投票日に投票所に行けない方は、期日前投票をご利用ください。

《期日前投票》4月25日(土)まで受付中

《受付時間》午前8時30分～午後8時

《受付場所》世田谷区役所第3庁舎3階、区内の出張所・まちづくりセンター